

ごとう通信

第 213 号

平成 30 年 9 月 1 日

8 月は終わりましたが…まだ何とも言えない状態ですね。暑さが自然災害に認定されるなんて知りませんでした。これが何年か何十年に一度のことなのか、今後とも毎年のように続くのかはわかりませんが、もう一度この災害の原因を考え直す必要があるのではないかと思います。もちろん不動産などはとてもシビアな問題ですが、環境的に本当は建ててはいけないところに高層ビルを建てたり、埋めてはいけない海を埋め立てたりしているのが原因ではないか



と疑ったりしています。後は家の密封化とエアコン化。他にもいろんな自然の要件はあるとは思いますが、ここ 20 年や 30 年の変化は尋常ではありません。本当の原因を考えて次なる対策を考えて欲しいなあと思います。

さて、皆さんもご存知だと思いますが、このところスポーツ界の不祥事的な話題が多いですね。まあ、僕はアメフトをやっていましたから多少わかりますが、全国的に言えばどれもマイナースポーツなのにここまです騒ぐ必要があるのか？と思ってしまいます。ただ、この年齢でかつて体育会系のクラブにいたものとしてはよくわかります。昔的な指導法やチーム運営は終わったのだと。

昭和の時代には軍隊方式のようなものも色濃く残っていました。ただ、

平成最後の年に、時代が大きく変わってきているのだと感じます。若い人は分からないと思いますが、僕たちにとって先輩や指導者が無理難題を言って苦しめることは「あったあった」という程度の話です。それでクラブを去っていったなどということは日常茶飯事レベル。根性がないと言われて終わりでした。

記憶に新しい秋田、金足農の吉田投手も科学的な指導も受けていたそうです。絶対そういう時代だよなあと思います。スポーツ指導の歴史が変わるという意味では、東京オリピックはとて面白い節目だと思います。

歯科の接着剤

特に外来で来ていただいている方